



2025年5月30日

一般社団法人 無線LANビジネス推進連絡会 (Wi-Biz)

Ver.1.0

00000JAPANとは (～ 00000JAPANの誕生 ～)

◆無線LANは通信手段確保の有用な手段

- ・ 災害発生時は携帯電話網がつながりづらく、復旧にも一定の期間を要した
- ・ 通信事業者が各社個々の取り組みとして無料開放を実施するなどし、公衆無線LANが通信手段確保の一助を担った

◆無料解放の幅広い周知が必要

- ・ 無料開放は限られた範囲でしか認知されていなかった
- ・ 公衆無線LANの利用方法を知らないという声など、利用方法の簡素化が必要とされた



◆00000JAPANの誕生

- ・ 2014年4月 大規模災害発生時における公衆無線LANの無料開放に関するガイドラインを制定・発表

- ・ 災害時に無料開放される統一SSID
「00000JAPAN」を策定

公衆無線LANの利活用について

2014年5月27日 00000JAPAN, お知らせ, イベント告知掲載

2014年5月27日
無線LANビジネス推進連絡会

無線LANビジネス推進連絡会（以下、連絡会）※1は、大規模災害時における公衆無線LANの無料開放及び訪日外国人向け公衆無線LANの環境整備について、取組みを発表いたします。

（1）大規模災害時における公衆無線LANの無料開放について
連絡会は、2013年9月に実施した釜石市、仙台市での実証実験を基に、『大規模災害発生時における公衆無線LANの無料開放に関するガイドライン』を策定しましたので公表します。本ガイドラインでは、公衆無線LANを提供する各事業者等が、大規模災害の発生に備えてそれに対応した措置を事前に検討・準備する際の留意事項や望ましい事項を明らかにし、世界初※2となる災害用統一SSID『00000JAPAN』の制定をはじめ、無料開放する大規模災害の定義や措置を講ずるまでの目安となる時間、推奨される大規模災害用ポータル等について記載しています。
連絡会では、2015年3月に仙台市で行われる「国連防災世界会議」でも災害用統一SSIDによる無料開放を実施していきます※3。

今回公表するガイドライン

『大規模災害発生時における公衆無線LANの無料開放に関するガイドライン』

- ・ 以降、国民の防災・減災への寄与に加え、訪日外国人への利便性や安全性確保等も視野に、普及活動を実施

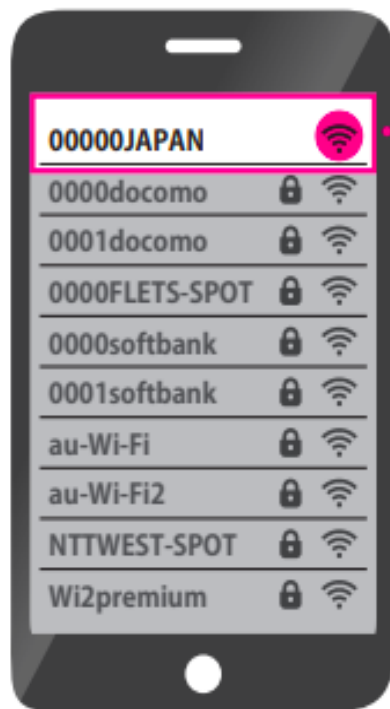
◆より多くの方により多くの場所にご利用いただくために

- ・ 契約キャリアやサービス加入状態に依存せず、無線LANの利用が可能



◆より簡単にご利用いただくために

- ・統一SSIDでの提供と無認証方式での接続



SSIDの一覧から

「00000JAPAN」をタップするだけ

00000JAPANとは (～ 環境変化への対応 ～)

◆大規模通信障害への00000JAPAN提供

- ・ 情報通信インフラはライフラインとしての重要性が高く、障害時に社会に与える影響は大きい
- ・ モバイル通信事業者からの要望に応える形で
大規模通信障害時に 00000JAPAN を提供
できるよう**2023年9月ガイドラインを改訂**・
施行



モバイル通信事業者と連名でのプレスリリース

◆提供事業者認定制度の緩和

- ・ 社会通念上の役割/位置付けを鑑み、00000JAPAN認定条件を緩和

- ・ **Wi-Biz非会員でも00000JAPANを提供できるよう 2024年4月ガイドラインを改訂・施行**
- ・ 但し利用者保護の観点から、認定事業者登録を推奨



◆全122団体

Wi-Biz 会員企業/団体

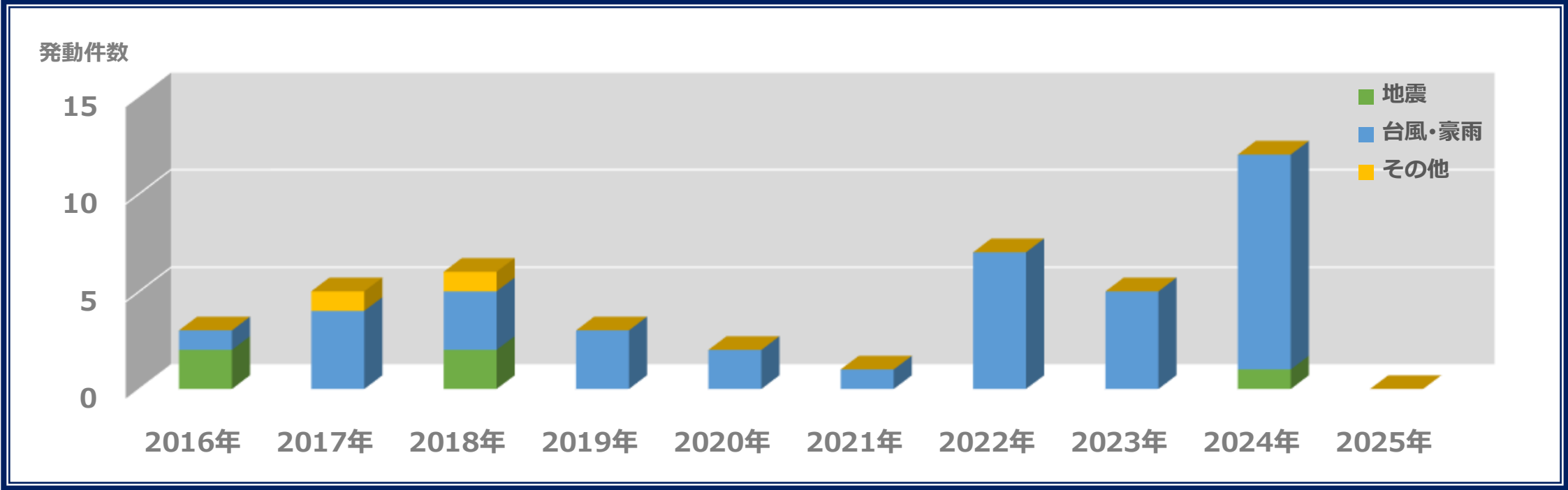
通信事業者	(サービス提供)	9団体
メーカー・SIer 等	(機器/装置提供事業者)	21団体
自治体・教育機関 等	(サービス提供)	82団体

Wi-Biz 非会員

10団体

(2025/5/1現在)

- ・ 総務省をはじめとした各省庁の啓蒙活動・サポートを受け、多数の自治体様も賛同・参加



【発動事例】

2016年	4月：熊本地震
	10月：鳥取中部地震
2017年	1月：糸魚川大規模火災

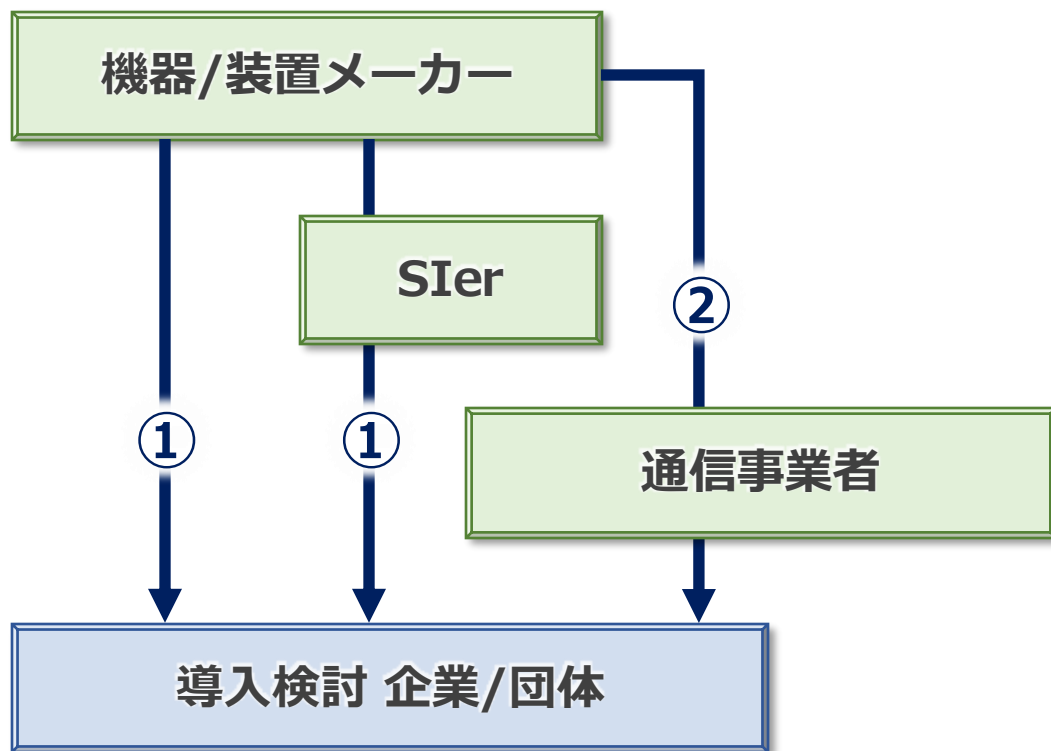
2018年	1月：草津白根山噴火
	6月：大阪府北部地震
	9月：北海道胆振東部地震
2024年	1月：能登半島地震

避難所への設置



00000JAPANを提供するには

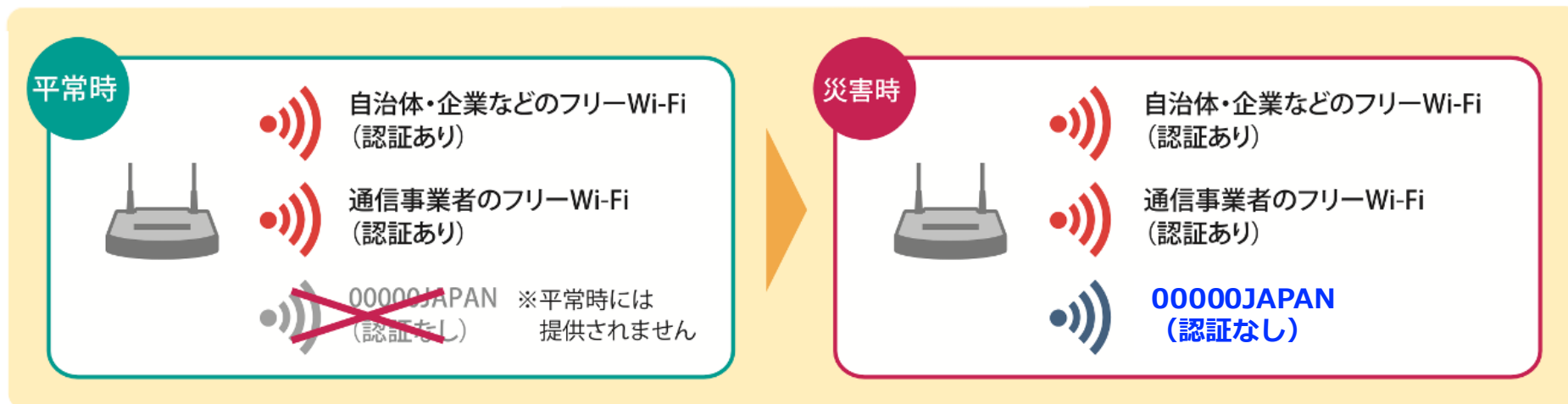
- ・ 自ら認定事業者になる他、既に認定事業者となっている企業/団体を活用
頂くことで00000JAPANを提供することも可能です



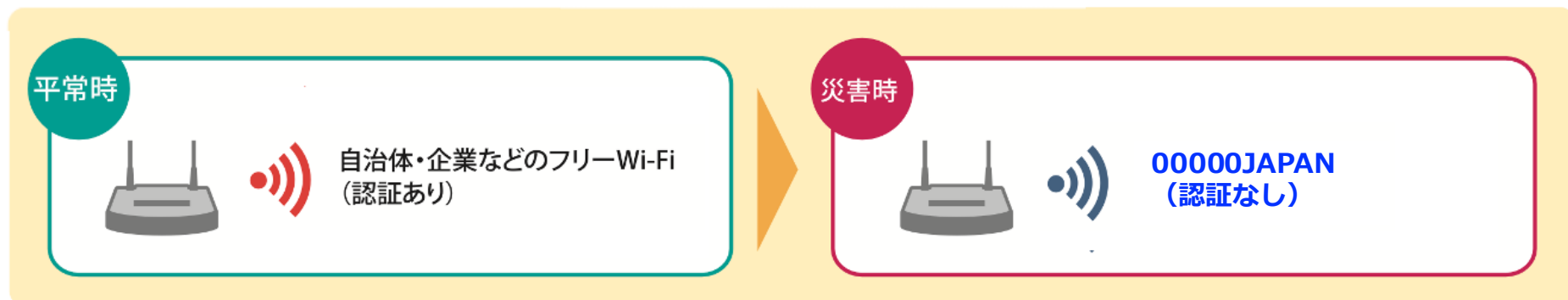
- ① 既に認定事業者である機器装置提供事業者
(メーカー/Sier) の無線LAN製品を導入
- ② 既に認定事業者である通信事業者の無線
LANサービスを導入

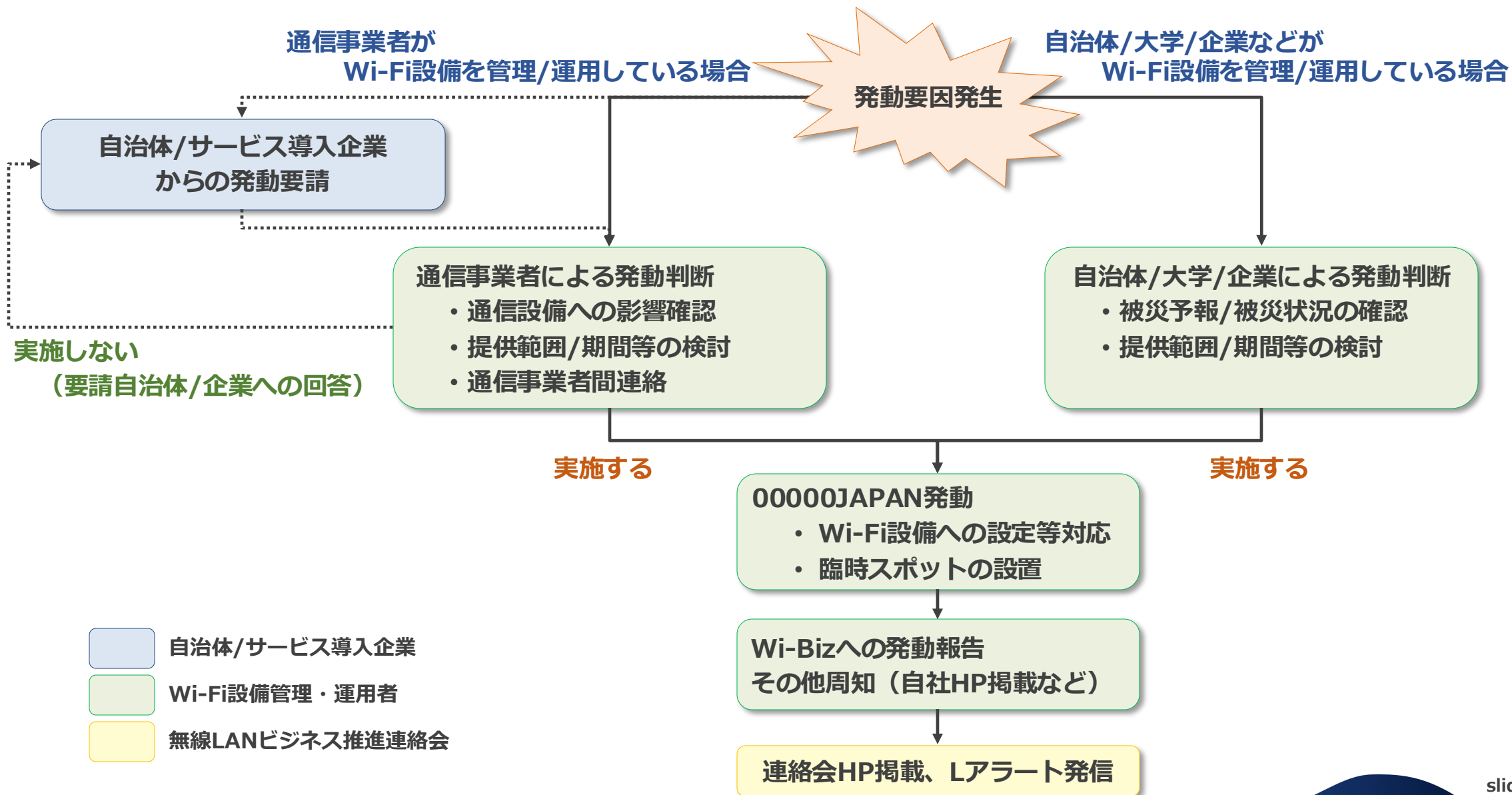
※ 但し 機器装置提供事業者や通信事業者が
00000JAPAN提供事業者として扱われる

◆追加方式 平常時に提供しているSSIDはそのまま、災害時に00000JAPANを追加



◆切替方式 平常時に提供しているSSIDを災害時に停止し、00000JAPANに切替え



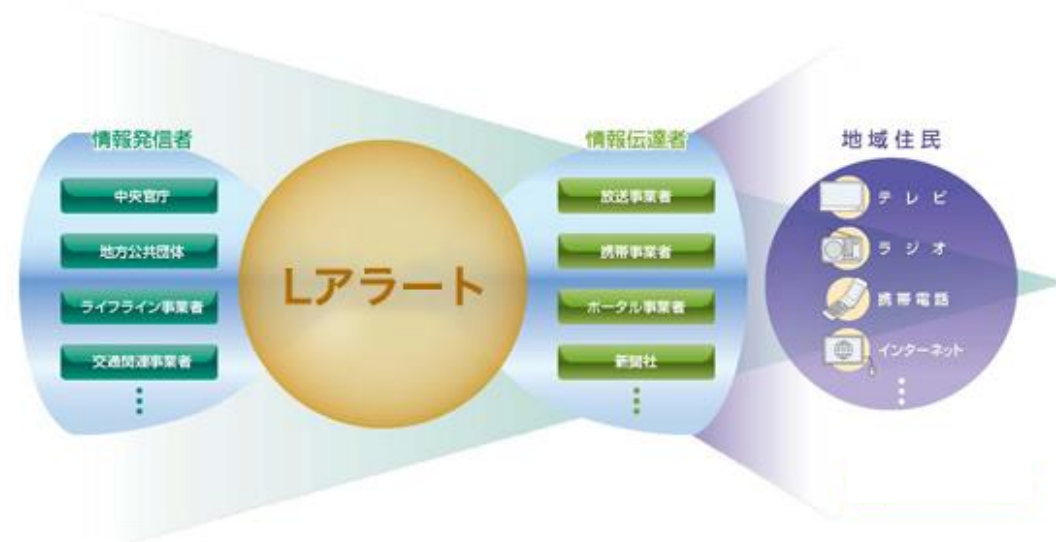


◆提供情報の迅速かつ効率的な伝達

- ・ ICT利活用事案の一環として、総務省よりLアラート（※1）利用促進のご提言

※1：災害発生時など、地方公共団体等が放送局・アプリ事業者等の多様なメディアを通じて地域住民等に対して必要な情報を迅速かつ効率的に伝達する為の災害情報共有システム

- ・ 連絡会からの00000JAPAN発動情報の発信運用に加え、認定事業者へのLアラート活用を推進



（一般社団法人 マルチメディア振興センターHPより転載）

安否確認/情報収集の支援を優先していることから...

◆提供者側リスク

- ・ 匿名利用となるためトレーサビリティが担保できない
- ・ 不正アクセスや不正書込みのリスクあり

DoS攻撃
データ改竄



犯行予告
誹謗中傷

◆利用者側リスク

- ・ 無線区間の暗号化等のセキュリティがなく、個人情報のやり取りには注意が必要
- ・ 一般的なインターネットの利用と同様の注意が必要であるが、使い慣れない利用者も増えるため、注意喚起の取り組みが望まれる



周知啓蒙活動

◆防災訓練等への参加

年月	参加訓練
2022年11月	内閣府・愛知県・常滑市地震津波防災訓練
2022年11月	東京ドームシティ 防災体験訓練
2023年 8月	武蔵野市防災訓練
2023年 8月	埼玉県総合防災訓練
2023年10月	三鷹市総合防災訓練
2023年11月	東京ドーム防災体験訓練
2024年 9月	愛知県・阿久比町総合防災訓練（台風接近にて中止）
2025年 1月	東京ドームシティ 防災体験デー

- ・ 00000JAPANの訓練発動と利用体験
- ・ 説明ブース展開



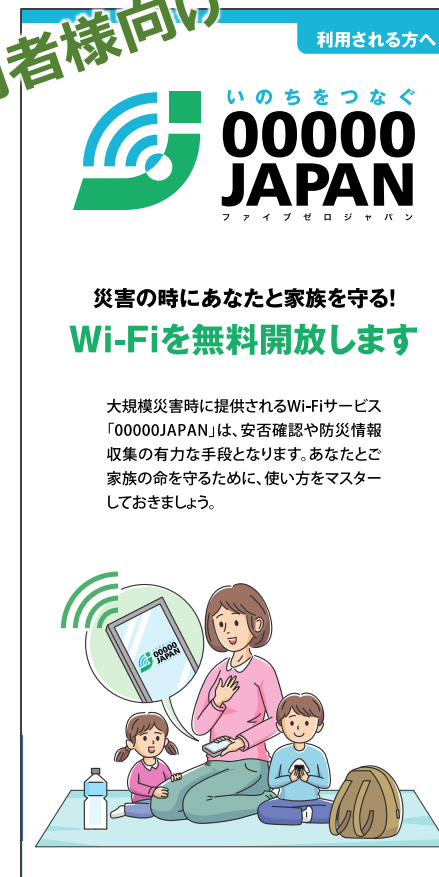
訓練用機器/掲示物の貸出し、デモのサポート等致します。お気軽に連絡会までお問い合わせください

◆リーフレット

導入企業/団体様向け



ご利用者様向け



- ・ 認定事業者の訴求/普及活動に際し、リーフレットデータをご提供

いのちをつなぐ「00000JAPAN」

無線LANビジネス推進連絡会では00000JAPANの利便性向上や周知啓蒙活動に引き続き取り組んで参ります。

企業/団体、自治体様におかれましても、是非ご賛同・ご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

ご静聴ありがとうございました。